

学園だより ⑦

～奥銀谷小学校・奥銀谷幼稚園～

光いっぱい为学校

奥銀谷小学校は、明治七年四月に開校し、百三十二年の長い歴史と伝統に根ざした教育が営まれてきました。開校以来長年にわたって奥小っ子が夢と希望を持ち、たくましく成長してくれることを願う教育が営々と行われています。

本校の教育目標は、『光いっぱいの学校』自ら学び、考え、こころ豊かにたくましく生きる奥小っ子です。

子どもたち一人一人に光があたり、一人一人が光り輝く学校を創るため、子どもたちを「させられる立場」から「する立場」に立たせることが大切だと考えています。

オンリーワンスクール事業

『瞳輝かせ、学び続ける児童の育成』をテーマに、算数科を中心として一人学びを取り入れたガイド学習をオンリーワンスクール事業として取り組んでいます。ガイド学習とは、小集団で学習を進める形態です。児童の中から学習の案内役、いわゆるガイドを指名し、教師の指導のもとに立てられた学習進行計画によって学習を進めています。学習の練り上げによる深まり、みんなで高まる学習を目指すとき、効率的な学習方法だと考えています。子どもたちは家庭学習の中で、次の時間に学習する例題を自分で考え、学習してきます。授業中は、ガイド役の進行で、一人一人が課題意識を持って、「おたずね」といったコミュニケーションをしながら学習を進めています。



四季の美しさに囲まれた学校

総合的な学習の時間

生活科（一・二年生）・総合的な学習の時間（三～六年生）は本校教育の大きな柱として位置づけています。子

どもたちに『今、育まねばならない力』を「生活科・総合的な学習の時間」でどのように高めていくのか、また、その時間に培った力を他の教科でどのように発揮させるかを考えそれぞれ担任が知恵を絞り、一年先の子どもの姿を思い浮かべながら計画を立てて授業を進めています。今年度は『発見！大好き奥銀谷』をテーマに、自分たちの住む奥銀谷の歴史・文化・自然に目を向けて取組を進めています。三学期には一年間の取組をまとめて全校児童の前で発表し合います。

おはようタイム

一日のスタートは玄関での元気のよい「あいさつ」から始まります。始業前の朝の活動として「おはようタイム」を設定しています。月曜日は全校一斉の読書タイムです。教師と共に読書の楽しさを味わい、年間には百冊を超える本を読む子もいます。火・木・金曜日はドリルタイムです。基礎・基本の確実な定着のための漢字練習、計算ドリルを中心に真剣に取り組んでいます。水曜日は全校朝会とお話朝会です。お話朝会では、教職員が交代で子どもたちに伝えたいこと、子どもの頃の思い出や体験談を話します。全員が興味津々に聴き入っています。

ふれあい行事

「地域の子は地域で育てよう。」
「地域の学校として盛り立てよう。」

と地域の方々と園児・児童との交流の場「ふれあい行事」を年三回行っています。これは学校五日制のスタートにあたって取り組まれていた「土曜ふれあい学級」に変わるものです。一学期は「奥小夏祭り」、二学期は「芋汁の会」、三学期は「餅つきとカルタ会」です。

それぞれの行事には、児童の発表、役員や教職員の出し物等楽しい催しものがあり、毎回、地域の多くの方々に参加していただき、奥銀谷地区の恒例行事として定着しています。

光いっぱいの奥銀谷幼稚園

「きらきら個性を輝かせ、わくわく心はずませ、いきいき活動しよう」
本園は、少人数のよさを生かし、全員で知恵を出し合って遊びや生活を進めています。また、小学校や他の幼稚園、地域との温かいつながりを大切にしています。

ピンクを基調としながら木のぬくもりを持つた園舎、川のせせらぎが聞こえ花が咲き乱れる園庭の中で園児たちはみんな仲良く元気に過ごしています。



運動会で「はばタンダンス」踊ったよ

今回は、大蔵小学校・大蔵幼稚園です。